

津村敏行 としまさ 戦記作家。明治四十二年二月八日鹿児島市生れ（一九〇九一）。本名白比野寛二。村井茂麿は伯父（母の兄）。昭和五年海軍兵學校卒、十年海軍大學校選科卒、十二年軍令部出任、十七年海軍豫備學校教官。この間雑誌『大洋』に連載した『戦南海封鎖』（昭和十六年七月）『千五百海洋文化社』が出版せられベスト・セラーとなり、くろがね會賞受賞、また次の『海は招く』（昭和十八年七月）『千五百山崎村出版所』と戦後の『人間毎々密回天』（昭和二十九年五月）『千五百大和書房』は映畫化せられた。終戦時海軍中佐。戦後はマツカーサー秘密機關をめぐり上達業を営む。

他の『海豹士官行状記』（昭和二十七年十一月）『千五百駿河台書房』。新稿追加版『海豹士官行状記』（五十六年六月）『千五百大原新生社』、『海豹副官』（昭和二十九年一月）『千五百富士書房』、『あゝ応仁兵一南方戦戦』（二〇〇九年）（昭和五十二年八月五日講談社）、『あゝ海軍予備学生』（昭和五十八年五月）『千五百新潟・雪国書房』等。

